

# Rotary Connects The World



半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/近藤 敏通 ■幹事/河合 英樹 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所  
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

2019-2020

●司 会	S.A.A 岩部 雅人君
●ソングリーダー	岩部 雅人君
●国 歌	「君が代」
●ロータリーソング	「奉仕の理想」
●ピアノ	中田 美由紀さん

**会長挨拶** 会長 近藤 敏通君  
挨拶文はホームページの会報で閲覧できます。

●出席委員会

第1885回例会 11月3日(火) 天気(晴)  
本日の例会は29名の出席にて、出席率は87.87%です。  
なお、前々回は3名のメーキャップにて100%に訂正します。

●Smiling Box

加藤 金吉君 柚原肇君、半田地区の民生委員会長おめでとう。今後ともよろしく。  
近藤 敏通君 大好きな寒い季節がきました。いろいろ絶好調です。  
石川 信行君 先週、志ら玉での合同例会、久しぶりに名妓蓮のお姉さんと楽しく過ごすことができました。また帰りには岩部さんのタクシーに便乗させていただき家まで送っていただきました。大変お世話になりました。  
竹内 俊郎君 皆様、お久しぶりです。28日のガバナー補佐研修からロータリー活動に復帰しました。クラブから御見舞いを頂き有難う御座います。特定の出来ないウィルスに感染して40度以上の熱で苦しました。その為に5.5キロ痩せました。熱が下がった時に妻に、その体重を維持したらと言わされました。既に2キロ戻りました。健康で居る有り難味を非常に感じた2ヶ月間でした。

石川 勝彦君 ①タイへWCS行きました。次いでにミャンマーヤンゴンへ初の日帰り海外旅行。都築延男君、蜷川勝己君、伊藤亜樹君、同行してくれてありがとうございます! LED石川、バーディ伊藤、食いまくり戸田、ドリアン近藤等、現地名で盛り上りました。  
②今日は第1888回例会、末広がりでハッピー。多くの出会いに感謝2000回記念例会を目標に頑張ります。  
③流行語大賞、半田南は「子ども食堂」に決定。「ワントーム」で頑張ろう!スマイルングシンデレラ/しぶこ、肉肉しいが入らズ、残念。

山本 慎治君 奥様誕生日のお祝ありがとうございます。今年限りで板山の十三塚釣堀の営業が終わるのを知り子どもが小さい頃、よく遊びに連れて行きました。また昭和の遊び場がなくなり寂しいかぎりです。タイでは大変お世話になりました。

河合 英樹君 妻の誕生日祝いありがとうございます。本日が誕生日です。私も愛のこもったお祝いメールを送信しました。竹内俊郎君!お帰りなさいませ。

岩部 雅人君 結婚記念と誕生日のお祝いありがとうございます。53歳になります。53、ゴミ扱いされないよう気をつけていきます。

戸田 孝士君 21回目の結婚記念日です。これからも妻に感謝しながら、タイをはじめ、いろいろな所へ行きたいと思います。

早退します。 手島 嘉宏君

合計10名 26,000円

今月の祝賀

●12月の誕生日祝

●奥様誕生日祝

河合 英樹君	奥様 明代様
前田 晃教君	奥様 絹梨香様
山本 慎治君	奥様 幹子様

●結婚記念日

戸田 孝士君

◎年次総会

・2021-2022年度 会長: 柚原 英君



役員・理事 表 (案)

2020年7月(R2. 7. 1)~2021年7月(R3. 6. 30)

(敬称略)

会長	(役員)山本育輝	会員増強担当	(理事)杉山知子
副会長	(役員)榎原邦彦	クラブ広報担当	(理事)永田明世
幹事	(役員)山北正義	クラブ奉仕担当	(理事)鈴木宏司
副幹事	(役員)松島知幸	奉仕プロジェクト担当	(理事)榎原肇
直前会長	(役員)近藤敏通	親睦活動担当	(理事)蜷川勝己
S.A.A	(役員)手島嘉宏	職業奉仕担当	(理事)川澄哲裕
会長エレクト	(役員)榎原英	青少年奉仕担当	(理事)都築利全
会計	(役員)古田明典	国際奉仕担当	(理事)山本慎治

■会計監事 前田晃教

次回の例会

第1890回例会 会員卓話

12月17日(火) 於:半田商工会議所

## 第19回 会長挨拶

2019/12/3

半田南ロータリークラブ会長 近藤敏通

### 『ドリアン』

11月22日(金曜日)にタイのチャラナコーンロータリークラブを通じ、グローバル補助金を利用して頂いて、AEDとCRP(心肺蘇生法)のトレーニングプログラム(人形を使った使用方法説明)の贈呈式に参加して参りました。我がクラブの40周年記念行事の一つとして企画したことから、岡戸委員長はじめ御尽力を頂いた鈴木君、都築延男君、石川勝彦君、蜷川君、松島君、伊藤君、戸田君、私の計9名が出席しました。タイ側はチャラナコーンロータリークラブの会長Tittinonさんをはじめとしたクラブのメンバー12~13名の方、3350地区の現在のガバナー及びパストガバナー等、錚々たるメンバーが出席されました。受贈される側としてその地区の区長さん、救急救命隊員、看護師の方々が参加して総勢100名程の式典となりました。この式を準備していただいた岡戸委員長、鈴木君を中心とした40周年実行委員会の方にお礼を申し上げます。

さて、私はドリアンが大好物です。20年前に年に3~4回程タイの日系企業にお邪魔している時に、ドリアン1週間分と言って1万円を会社の方に渡し毎日食ごとに出してもらっていました。その会社ではMr.ドリアンと呼ばれていました。

贈呈式の日の夜にチャラナコーンロータリークラブとの会食がありました。私が席に着くとパック詰めドリアンが1盛置いてあり、びっくりしていると、さらに1口サイズに切られたドリアンが皿にのってもう1盛出てきました。これらはパストガバナーのクライさんの奥様からの差し入れでした。これに感激していると、現会長のTittinonさんのお母様(この方もチャラナコーンロータリークラブのメンバー)からさらにドリアン1箱(ドリアンの実2個分(6片)、金額にすると2万円相当分)を頂きました。聞くと今は季節外れなのでドリアンが市場になくて、知り合いの経営しているドリアン農園まで行って買って来てくれたというのです。思わずハグをしてしまいました。

しかし、ドリアンを頬張っていると、クライさんの奥様が「ドリアンを食べて酒を飲むと呼吸困難になって命に係わる」ということで酒を取り上げられてしまいました。地元の方がおっしゃるのだから反論などできるはずもありません。この日の夜はドリアンのみを心いくまで堪能しました。その後ロータリーの他のメンバーはバンコクの夜に溶け込んでいきましたが、私は一人ホテルでドリアンの夢を見て眠りました。なお食べきれないドリアンはその強烈な香りの為、ホテルや飛行機には持ち込めませんでした。残念。